

令和4年5月 高原町教育委員会定例会議事録

- 1 日 時 令和4年5月11日(水) 9時30分～10時21分
- 2 場 所 高原町中央公民館 2階第1会議室
- 3 議事日程
- 第1 議事録署名委員の指名
 - 第2 教育長報告
 - 第3 議 事
 - 報告第11号 新型コロナウイルス感染症に伴う対応について
 - 報告第12号 高原町立小中学校施設整備事業基本計画等対策について
 - 議案第 8号 交通事故・違反に対する措置について
 - 第4 その他
- 3 出席委員
- | | | | | |
|------|------|------|--|--|
| 教育長 | 西田次良 | | | |
| 教育委員 | 福丸幸治 | 後藤良文 | | |
| | 温谷一浩 | | | |
- 4 欠席委員
- | | | | | |
|----|-------|--|--|--|
| なし | 有水りえ子 | | | |
|----|-------|--|--|--|
- 5 事務局
- | | | | | |
|--------|-------|-----|-------|--|
| 教育総務課 | | | | |
| 課長 | 中別府和也 | 対策監 | 武田透 | |
| 課長補佐 | 江田雅宏 | 係長 | 小久保洋平 | |
| 会計年度職員 | 西川藤子 | | | |
- 6 会議内容
- ◎開 会 9時30分
- 【1 開会】
- 西田教育長 開会を宣告する。
- 【2 日程第1 議事録署名委員の指名】
- 西田教育長 議事録の署名人に、西田教育長と温谷委員を指名する。
- 【3 日程第2 教育長報告】
- 西田教育長 コロナ感染症の方ですが、4月25日から県独自の警報の名称がかわりまして「医療緊急警報」全県、赤圏域は継続ということで、続いている。5月15日まででしたら今後どうなるか注目しているところです。

感染者も県内増えており、町内も連日感染者が出ていて、その中には児童生徒も含まれている状況があります。以前は学校の濃厚接触者についても保健所の方で特定をしていたが、4月25日から学校のほうで独自に特定をしなくてはならないという状況になっています。学校教育の方からですが、4月26日には校長の学校経営ビジョンを示していただきました。各学校ともこれまでの成果、課題も把握しての今年の教育目標をあげ、校長中心に学校が始動した。PTA総会がコロナ禍のため高原小学校と後川内小中学校では実施したが、後は書面決議となり実施ができていない状況です。そして一貫教育もスタートしました。令和2年度はコロナ禍のため足踏み状態となって、三年計画が昨年から再スタート。4月13日企画実行委員会を、20日には研修会と活動が始まっています。今年度も分散の会議とオンラインを使ってのハイブリットそのような方向で実施を致しております。それから町の研究所、高原町教育研究所がスタートしました。4月15日に各校から一名ずつ研究員を出して頂いて、月に2回程度の研究を行っていくこととなります。昨年から継続しておりますが、ICTを活用した効果的な授業づくりということで研究を進めておりました、各研究員が研究授業を1回ずつ行い、その活用方法については各学校で共有を図って進めていく。県内に14の研究所がありその連合会で2月には2年間の研究成果を発表する年となっている。PTA総会で統廃合に向けての説明会を実施していくなかで、説明会の機会をいただいたのが後川内小学校、中学校のみで、特に質問等は無かった。今後、残りの狭野小が5月31日。広原小が5月18日。高原中学校が5月26日に説明会を実施予定。高原小学校は5月から6月初旬に調整中。社会教育関係では、各団体の総会が実施され活動を開始した。昨年はコロナ禍で殆どが中止だったが、今年はいろいろと行事等も始まるようです。4月27日にスポーツ少年団の結団式を行った。九つの団の参加があり、団員代表一名が出席し力強く今年の目標を立てていました。

中別府課長 (補足説明)

統合の説明会、後川内小中学校につきましては後藤委員の方も出席いただきました。4月26日文化財保護調査委員委嘱状交付式があり調査員が5名いらっしゃいます。今後の予定といたしまして、明日は議会の特別委員会があり、学校統合についての説明を求められているところです。5月27日には臨時議会が開かれる予定。学校教育のほうで、大型電子黒板を入札し、落札が700万円以上となっておりますので議会にて議決をいただく予定である。高原小学校と高原中学校電子黒板19台配置予定。

後藤委員 ~ 質 疑 ~

運動会の開催についてなのですが、運動会の延期等については学校の方針で行うということでしょうか。

西田教育長 ～ 回 答 ～

はい。学校の判断としています。

温谷委員 ～ 質 疑 ～

文化財保護調査委員委嘱状交付式にあたり5名の方を選任されていますが、その方々は資格が特に必要なのでしょうか。

中別府課長 ～ 回 答 ～

資格というか、その詳しいところまでは把握してないのですが、在籍年数を申しますと、一番長い方が28年、短い方が10年となっています。委嘱期間は2年間となっています。

西田教育長 【4 日程第3 議事】

《報告第11号 新型コロナウイルス感染症に伴う対応について》

中別府課長 今回高原中学校において学年閉鎖があった。令和4年4月4日から15日の間で、高原中の部活動の生徒、コーチ等を含む21名が新型コロナウイルスに感染したことにより、令和4年4月19日から22日までの間、第2学年が学年閉鎖になった。部活動の種目毎の人数につきましては人が確定されるといけないため報告は差し控えさせていただきます。

福丸委員 ～ 質 疑 ～

他の学校や、人数の多い学校でも時間差など工夫をしながら、延期はせずに実施している学校もあります。子供たちが楽しみにしている、体育祭や行事等が、コロナで延期になったりとすごく残念な思いでもあるが仕方ないことかなと。教育委員会も含めて今後の在り方、やり方を工夫しながら対応していけるといいなと。今回、高原中学校でコロナが出て19日から22日まで2学年閉鎖と聞きました。メール等で登校させるかは保護者の判断に委ねているように感じます。本来ならば休校かと思うのですが、教育委員会の考えをお聞きしたい。それ以前に高原小学校で感染があって、昼から下校、学級閉鎖と言った早急な対応もされているので、そういったところの対応の違いも含めてお聞きしたい。

武田対策監 ～ 質 疑 ～

確認なのですが、メール文で登校させるかどうかと言う文面は見られたのですか。いつ頃のメールですか。

福丸委員 ～ 回 答 ～

この時期だとは思いますが。はっきりした日にちがわかりません。保護者に一斉メールがいったと思うのですが、学校行事の中止等の連

絡も入ってきます。

西田教育長 福丸委員、この質問は休校にしなかったのはどういう考えがあったのかを聞いているのですか。

福丸委員 そうです。

武田対策監 ～ 回 答 ～

部活動生に出席停止があり、その部活動生が所属する部活動生全員は出席停止で対応しました。さらに、部活動生以外の生徒で2年生にも出席停止が発生したので、その2年生が学年閉鎖になったというような経緯があります。

福丸委員 ～ 質 疑 ～

小学校や中学校で対応が異なっている部分も含めての回答ということですか。

武田対策監 ～ 回 答 ～

はい。そうです。

福丸委員 ～ 質 疑 ～

情報が、学校の保護者や生徒だけにしかいっておらず、書道教室や塾へ情報がいかず対応が遅れる。子供たちの場所へは情報共有の為に教育総務課主体で、ある程度の情報を伝えて頂けないのか。

武田対策監 ～ 回 答 ～

感染者に関する情報は、保健所から直接学校や教育委員会にくることはない。保健所から本人、又は家庭の方に直接連絡。教育委員会へは本人や家庭からきている状況。それ以上のことは家庭の判断であるのでこちらとしては発信できない。個人情報というデリケートな部分もあるので、書道教室等への情報提供は難しい。

温谷委員 ～ 質 疑 ～

学年閉鎖や、学校閉鎖の最終的な決定を下すのは学校長になるのですか。

武田対策監 ～ 回 答 ～

学校と教育委員会との協議になります。

温谷委員 ～ 質 疑 ～

校長の判断で一方的にはできないのか。

武田対策監 ～ 回 答 ～

はい、協議になります。

西田教育長 《報告第12号 高原町立小中学校施設整備事業基本計画等策定について》

中別府課長 (資料1に基づき説明)

基本計画等策定につきましては、委託業者であります「株式会社宮崎設計」から新校舎や給食棟の位置、職員室や音楽室、理科室といった特別教室の必要数等により、各種パターンの提示を受け検討して進めているところ。現段階では、委員の皆様方に提示できる図面等はありません。新校舎を二階建てにするのか、三階建てにするのかも決定していない状況。現在の高原中学校は平成9年に建築され25年経過。経年劣化により各種、修繕等を行っている。新校舎の建設に合わせ改修が必要。協議を進める中で、新校舎を小学校の方とするのか中学校の方とするのかを合わせて検討中。今後、教育委員会としての基本計画(案)の選定会議を行い協議し、新校舎の基本計画(案)を決定したい。

温谷委員 ～ 質 疑 ～

4月27日の宮崎県教育委員会財務福利課との協議の内容を詳しく教えて下さい。

中別府課長 ～ 回 答 ～

県教育委員会財務福利課へ協議にいき、校舎建設の補助金の要望時期合わせて高原中学校の改修、そしてその補助については改修内容が具体的に分からないと、国の方にも相談できないという内容でした。今後、いろいろと事あるごとに財務福利課の方に協議を行っていきたいと考えている。

温谷委員 ～ 質 疑 ～

ここが窓口になって、国から補助金を頂けるということですか。

中別府課長 ～ 回 答 ～

はい。そのようになります。

温谷委員 ～ 質 疑 ～

高原町と国が直接交渉になるということは無いのですか。

中別府課長 ～ 回 答 ～

施設の内容等について不明な点があれば直接あろうかとも思いますが県を通じてのやり取りとなります。

温谷委員 ～ 質 疑 ～

宮崎設計と話はされていると思うのですが、流れは順調ですか。それとも首をひねる場面もあるのでしょうか。

中別府課長 ～ 回 答 ～

町の方針としてはっきり決定していない所もあり、業者の方もご迷惑をかけているような感じです。早めに町の方の方針決定していきたい

後藤委員 ～ 質 疑 ～

町内小中学校の先生方への説明とありますが、計画は立っていますか。

中別府課長 ～ 回 答 ～

5月30日、もしくは31日にズームの方で先生方に説明を行う予定。6月3日までに回答いただくように説明した。

温谷委員 ～ 質 疑 ～

全教職員の方に説明するのですか。

中別府課長 ～ 回 答 ～

ズームで行いますので、その時間帯に対応できる先生方にはお願いしたいと考えている。

西田教育長 《議案第8号 交通事故・違反に対する措置について》

人事案件につき、非公開とすることに了承をとる。

非 公 開

西田教育長 【5 その他】

(1) 新型コロナウイルス感染症に伴う対応について

中別府課長 (資料に基づき説明)

令和4年4月7日から5月7日までの高原町内の新型コロナウイルス感染者の状況は5月7日時点、累計で190例目となっている。4月29日木曜日小林保健所の次長のほうが挨拶された。4月22日金曜新型コロナウイルス感染症対策に係る知事と各市町村との意見交換会のWEB会議が開催された。県の対応方針の見直しということで、県独自の「感染拡大緊急警報」が4月24日で終了し、新たに県独自の「医療緊急警報」を発令する。期間が4月25日から5月15日で県内全域を感染急増圏域赤圏域指定の継続。県の対応方針の見直しを受け本町

におきましても4月25日に第44回高原町感染症対策本部会議が開催された。

西田教育長 保健所からの追加説明をします。これまで保健所が積極的疫学調査、感染者の2週間前からの行動歴や濃厚接触者、その後の健康観察等も全て保健所がやっていたのですが、それを家庭と施設に限る。学校、保育園、一般企業全ては、それぞれの所に対応して下さいということ。本町では、4月27日に臨時校長会を開き、チェックリストやその後の陽性者が出た時のフローチャートなどを示して、あるいは保護者への説明文等も配布して徹底した。

温谷委員 ～ 質 疑 ～
保健所から学校へは指導的な文書とかはあるのですか。

西田教育長 ～ 回 答 ～
保健所から直接学校へはありません。教育委員会に来られた際、先ほどの文書と資料等の説明がありそれを受けて、本町、学校に向けての独自の資料を作成して学校へ配布という流れです。学校から保健所に問い合わせても指示はしない。濃厚接触者や休校にかかる指示もしない。ただ相談には応じるが、ほぼ各学校での判断ということ。

温谷委員 ～ 質 疑 ～
学校では、保健の先生が指導的には役割を果たされるのですか。

西田教育長 ～ 回 答 ～
もちろん、養護教諭も指導しますし、各学級でも指導はしている。

西田教育長 全体として何か、皆さんからございますか。

福丸委員 ～ 質 疑 ～
今年の学校訪問は、いつ頃かわかれば教えてください。それから、教育研究所なのですが、去年教育長の報告の中でありましたが、ちょうど今頃の5月頃だったと思うのですが、6名の研究員が推薦された報告があるということで、その後の状況を知りたい。あと、月1～2回の研究会をされているということで、研究だより等の発行状況を知りたいです。

武田対策監 ～ 回 答 ～
6名の研究員が月2回程度の活動をしているということで、18回ほどの活動をしています。テーマについてはICTを取り上げたテーマでタブレットをいかに活用するか等の実践です。2月に論文表彰式があったのですが、その時に発表し他の先生方への周知を図りました。研究所だよりについては6回ほど出しているのですが後程、現物をお渡

しする形でよろしいですか。

西田教育長 今お配りしたのは、研究論文のまとめたものと後半部分が研究所の事業内容が入っています。例年、論文発表表彰式の時にお配りしているのですが、二年間ズームで実施しているのでゆっくりご覧ください。

武田対策監 ～ 回 答 ～

学校訪問については、対象校が高原小と後川内小と後川内中学校です。前期と後期に分けて実施しています。前期に後川内中学校が入っています。期日が7月5日か6日の予定。後期の高原小学校と後川内小学校については未定です。分かり次第お伝えします。

福丸委員 高原研究所の件なのですが、私もあまり目を通せずわからずに質問してしまい申し訳ないのですが、高原研究所のネットがあり開けるのですが平成14年で更新がストップしてしまして、せっかく立派に高原町で先生方が研究に加わって発表などされ、地域の特性を活かして色々とやられているので、できればそういうのも更新していって頂けるよう検討して欲しい。

西田教育長 ～ 質 疑 ～

研究所のホームページがあるのですか。

武田対策監 ～ 回 答 ～

あります。

西田教育長 ～ 質 疑 ～

だいぶ更新ができてないということですね。それはどこがされているのか。

武田対策監 ～ 回 答 ～

教育研究所のほうでアップしています。

西田教育長 ～ 質 疑 ～

最後は14年ですか。

武田対策監 ～ 回 答 ～

はい。14年度です。

西田教育長 はい。またそれについては検討させて頂きたい。

後藤委員 ～ 質 疑 ～

課長から説明がありました、後川内小、中学校のPTA総会で統合計画説明会がありまして参加しました。その時保護者の方とお話したのです

が、統合に関しては承知している感じでした。他のところも順調にいくと思います。

西田教育長 次回の定例会は、

令和4年6月7日(火) 午前9時30分～

西田教育長 閉会を宣告する。

◎閉会

議事録署名委員

西田次良

10時21分

温谷一浩